

広報すぎなみ

水害ハザード
マップ、改定。

Suginami

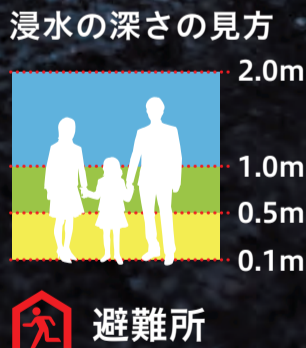
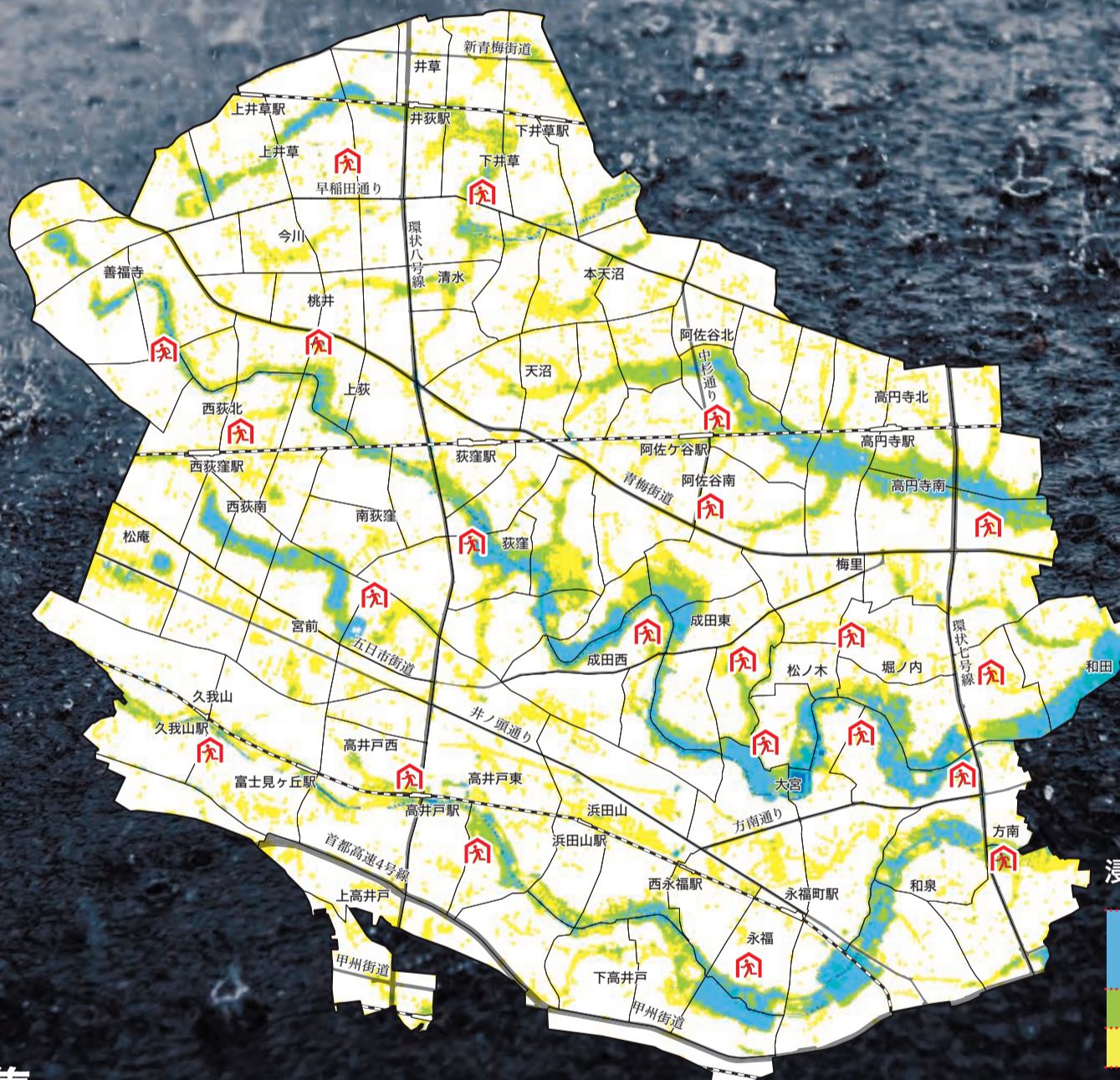
6/1
令和元年(2019年)
No.2255



支えあい共につくる
安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並

昨年8月27日、区内を“ゲリラ”豪雨が襲いました。善福寺川の観測局では、わずか30分の間に雨量79mmを記録し、阿佐ヶ谷駅周辺をはじめ、多くの場所で冠水するなどの被害が発生しました。年を追って激甚化し、いつ、どこで見舞われるかもしれない豪雨に対し、日頃の備えが欠かせません。雨のシーズンを迎えた今こそ、改定した「水害ハザードマップ」をご活用ください。

その時、
冷静に行動するために。



特集

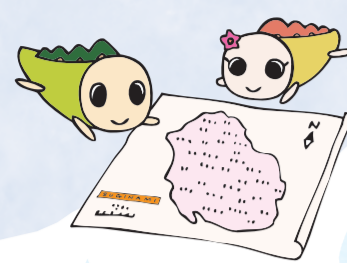
水害に備える

上記マップや避難所の詳細は
こちらからチェック！



Contents — 主な記事 —

9 | 6月は食育月間 10 | フードドライブ ～常設受付窓口が増えました 16 | 水害対策 ～被害軽減に向けた取り組み



水害ハザードマップを 活用しよう!

日頃から備えておくこと



避難時の 持ち出し品を準備

ラジオや懐中電灯の電池、食料、飲料水などの期限の点検もしておきましょう。

「水害ハザードマップ」で 身の回りの状況と 避難時の確認

避難所までの経路や連絡方法を家族で話し合っておきましょう。



CHECK!
浸水が予想されている区域内にお住まいの方には6月20日までに順次配布します。
土木計画課、防災課、区民事務所でもお配りしています。
問い合わせ先は
[配布について] フットワークス ☎6279-2397
[マップの内容について] 土木計画課、防災課

表紙の地図は、「水害ハザードマップ」の一部です。想定最大規模の雨が降ったときの浸水区域とその深さを示しています。近年、各地で記録的な大雨が続いている状況を受け、平成31年4月に改定しました。浸水区域が示すように、杉並区においても多くの場所で大雨による被害が予想されます。「水害ハザードマップ」を活用し、「日頃からの備え」と「危険が迫ったときの避難行動」を正しく行って、ご自身や家族の安全を守りましょう。今回、「水害ハザードマップ」から役立つ知識や情報を一部紹介します。

作ってみよう! 私の行動計画

ご自身や家族の状況に合わせて、本紙や水害ハザードマップを参考に水害に対する準備・行動を整理しておきましょう。

近くの避難所も併せて確認しておこう

<p>どこに避難する?</p> <p>例)〇〇〇小学校</p> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<p>気に掛かる人、家族の居るところは?</p> <p>例)子どもたち、おはあちゃん</p> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<p>避難行動開始はどんな合図から?</p> <p>例)〇〇橋が危険水位を超えたら</p> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<p>持ち出すものは?</p> <p>例)携帯ラジオ</p> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
---	--	---	--

情報の危険度に合わせた行動を確認しましょう!



気象情報や 河川水位情報を収集

テレビ・ラジオの気象情報や杉並区、東京都から出される大雨や洪水の注意報・警報などの情報に気をつけましょう。



さらに! ホームページからも 情報収集

杉並区や気象庁のホームページでは、警報・注意報などの気象情報や区内の雨量・河川水位、避難所の開設状況などの情報を入手できます。

地下のある施設は 上階へ避難

地下のある施設では大雨が降り始めたら、すぐに上階へ避難してください。水圧でドアが開かない、地上から一気に水が流れ込むなどの危険があります。



低地に住んでいる方に配慮する

大雨のとき、低地では下水からあふれる被害が多いため、お風呂や洗い物などで大量の水を流すのは控えましょう。

避難について身体的に不安のある方、身の回りに不安を感じた方は 自主的に避難を

高齢・障害がある・乳幼児など、避難に時間を要する方とその支援者は、河川の増水や降雨状況などで不安を感じたときは自主避難（上階への屋内避難も含む）をしましょう。

早め早めの行動を 心掛ける 明るいうちに行動する



準備を整えつつ、 避難勧告が出たら 速やかに 避難を開始

避難所や安全な場所へ避難してください。避難所等に移動することが危険な場合は、自宅の上階や建物の上階などへ移動し、安全を確保しましょう。

冠水箇所は極力通らない 直ちに命を守る行動を

まだ避難していない人は 緊急に 避難場所へ 避難

必ずしもこの順番で発令されるとは限らないので、ご注意ください。これらの情報が発令されていなくても、身の危険を感じる場合は避難を開始してください。

災害・防災・避難情報などの入手方法

ホームページから
杉並区トップページ
<http://www.city.suginami.tokyo.jp/>
災害に関する情報をお知らせしています。



メールから
災害・防災情報メール配信サービス
災害時の緊急なお知らせなどをメールで配信するサービスです。**事前登録が必要です。**



SNSから
杉並区公式ツイッター
[@suginami_tokyo](https://twitter.com/suginami_tokyo)
https://twitter.com/suginami_tokyo
災害時における被災者への支援情報などの発信専用アカウントです。



電話から
災害・気象情報電話通報サービス
メールの利用が困難な方や、視覚に障害のある方を対象に、災害気象情報などを電話（人工音声）でお知らせするサービスです。**事前登録が必要です。通報を受けたい電話からお問い合わせください。**



車での避難は危険!

道路が水に漬かってしまった場合、車での移動は非常に危険です。また、水に漬かった車両は、火災が発生するおそれがあるため、事前に高台などへ移動しましょう。



マンホールの異常を発見したら

大雨によりマンホールのふたが外れることがあります。危険ですので近寄らないでください。また、発見したときは東京都下水道局へ連絡をお願いします。
☎東京都下水道局杉並出張所 ☎3394-9457



家庭にある物を利用した 簡易水防工法

簡易水防工法は、家庭にある物を使って浸水を防ぐ方法です。ゴミ袋を二重にし、中に半分程度の水を入れます。洪水時に下水が逆流する恐れがある場所をふさぎましょう。



土のうの貸し出し

区民の皆さんが自由に持ち出せる土のう置き場は区ホームページをご覧ください。
☎杉並土木事務所 ☎3315-4178



被害にあったときは、 お問い合わせください

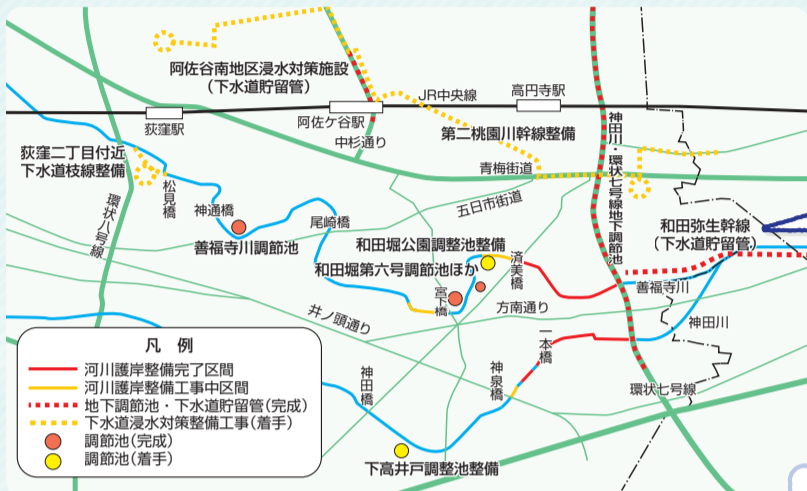
問い合わせ内容	問い合わせ先
被害調査・り災証明書の交付	地域課
消毒の申し込み・受け付け	環境課生活環境担当
応急小口資金の貸し付け	保健福祉部管理課 地域福祉係
畳替えのあっせん	防災課
ごみの処理	杉並清掃事務所 ☎3392-7281 同事務所方南支所 ☎3323-4571

水害対策 ~被害軽減に向けた取り組み

区は、東京都が進める河川や下水道の整備と連携を図るとともに、雨水流出抑制対策を進め、総合的な治水対策に取り組んでいます。

—問い合わせは、土木計画課へ。

河川や下水道などの整備状況



event 和田ポンプ施設見学会

日時: 6月8日(土) 午前10時~午後3時

参加してね!

堀ノ内、和田地区などの浸水対策を目的とした和田弥生幹線(右写真)の施設の仕組みや効果が分かる見学会を開催します。見学時間は約1時間です。



場 和田ポンプ施設(和田2-1和田公園隣)
 図 東京都下水道局西部第一下水道事務所お客さまサービス課管路施設担当 ☎5343-6211 地下50mを超える階段昇降あり。歩きやすい服装で参加。雨天時は地下貯留管には入れません(地上施設の見学のみ)。入場整理券を配布(予定枚数に達し次第終了)

雨水ますなどの増設

雨水を流し入れる流入口を増やしています。(道路に雨水があふれる恐れのある箇所)



神田川・環状七号線 地下調節池

神田川と善福寺川からあふれた雨水を一時的にためています。

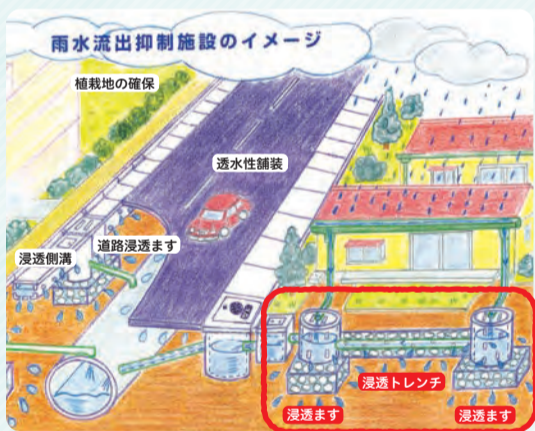


校庭貯留

学校の校庭の地下を利用して敷地内に降った雨水を一時的にためています。



雨水流出抑制対策



浸透ます・浸透トレンチなどの設置

敷地内に降った雨水を地中に染み込ませ、雨水の流出を減らします。
 ※条件によって、助成制度を利用できます。

雨が降ったら 早めの情報収集を

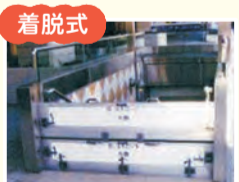


雨水浸透施設設置助成

- 対象建物 敷地面積が1000㎡未満の個人が所有する住宅・共同住宅・長屋など(法人は対象外)
- 助成施設 屋根に降った雨水を処理する「浸透ます」および「浸透トレンチ」で、区の指定した標準構造のもの
- 助成額 区が定める単価で40万円を限度

その他の助成(防水板設置工事助成)

- 対象建物 住宅・店舗・事務所などの個人が使用する建物
- 助成施設 建物の出入り口などに設置する、浸水に耐える素材で、取り外し・移動が可能な防水板
- 助成額 工事費の2分の1で、一つの建物につき50万円を限度



写真は設置例

東京都の水害情報

東京都では、都内に設置している雨量計、河川水位計の観測情報、河川監視カメラの映像(5分単位の静止画)をインターネットでリアルタイムに情報提供しています。

建設局ホームページの「降雨・河川水位情報」からご覧になれます。
 HP <http://www.kasen-suibo.metro.tokyo.jp/>

●スマートフォンの場合
<https://www.kasen-suibo.metro.tokyo.jp/s/tsim0401g.html>

●携帯電話の場合
<http://www.kasen-suibo.metro.tokyo.jp/k/>



スマートフォン用



携帯電話用

J:COMで放送中



「杉並区の水害対策をめぐる」

●放送日程: 6月1日~15日 (ジェイコムチャンネル 地上デジタル11ch)

お知らせ 高齢や体が不自由などさまざまな事情で、「広報すぎなみ」の入手が困難な方には配送します。申し込みは広報課へ。

世帯と人口 (住民基本台帳) 5月1日現在()は前月比

世帯数	日本人のみの世帯	310,138(919増)	合計
	外国人のみの世帯	12,515(281増)	
	日本人と外国人の世帯	2,613(0)	
			合計
			325,266
			(1,200増)

人口	人	男	女	小計	合計	
		日本人	265,802(550増)	288,953(538増)		554,755(1,088増)
		外国人	8,913(127増)	9,239(180増)		18,152(307増)
					合計	
					572,907	
					(1,395増)	